

令和7年10月19日執行

飯綱町議会議員一般選挙 選挙公報

投票所は、以下の11カ所です。

投票所名	場 所	投 票 所 施 設 名	該 当 区 ・ 組
第1投票所	飯綱町 大字 平 出	平 出 集 落 セ ン タ ー	平出 番匠
第2投票所	飯綱町 大字 豊 野	福井団地コミュニティセンター	福井団地
第3投票所	飯綱町 大字 牟 礼	牟礼区コミュニティ消防センター	福井 四ツ屋 坂上 栄町 牟礼 小玉
第4投票所	飯綱町 大字 黒 川	西黒川コミュニティセンター	西黒川 東黒川 古町
第5投票所	飯綱町 大字 川 上	飯 綱 町 公 民 館 野 村 上 分 館	袖之山 地蔵久保 坂口 高坂 夏川 野村上 北川 横手 中宿
第6投票所	飯綱町 大字 川 上	上村コミュニティ消防センター	上村 東高原
第7投票所	飯綱町 大字 芋 川	芋 川 防 災 セ ン タ ー	寺村 町 中峯 田中 中村 御所之入
第8投票所	飯綱町 大字 芋 川	溝 口 会 館	若宮 堀越 日向
第9投票所	飯綱町 大字 普光寺	普 光 寺 公 民 館	普光寺西部 中部 東部 深沢
第10投票所	飯綱町 大字 倉 井	倉井コミュニティ消防センター	谷 川西 川北西部 川北東部 原一 原二 原三 川谷
第11投票所	飯綱町 大字 赤 塩	赤東コミュニティ消防センター	上赤塩 扇平 毛野 下赤塩 東柏原 奈良本

飯綱町選挙管理委員会

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。なお、掲載の順序は、くじで定められたものです。

飯綱町の未来を一緒に創りましょう

◎ 大切にしたいこと ◎

暮らしを楽しむこと

お金をかけない選挙

選挙カーは使わず、
徒歩や自転車で回ります



にしばやし
無所属
西林かおる

昭和53年2月22日生 47歳

安心・安全

飯綱町のPRキャラクター「みつどん」が誕生した翌年の2015年に移住してきました。おいしいお米と果物、お野菜を食べ、町の皆さんに温かく支えられながら子育てをして、私自身も育てていただきました。

都会では希薄になっている「みんなで協力し合う大人の姿勢」を見ながら子どもたちは育っています。色々な土地に住みましたが、飯綱ほど居心地のいいところはありません。

先人たちの想いを大切に、顔の見えるつながりを、豊かな飯綱町の未来を創るお手伝いをしたいと思います。

人権

プロフィール

普光寺西部在住 管理栄養士 上田高等学校、大妻女子大学家政学部食物学科管理栄養士専攻卒業
食品衛生メーカー就職後結婚 4人の子ども(二男二女)の母
横浜から夫の故郷である長野市に移り、広い畑のある古民家に一目惚れして飯綱町に来ました
現在は
・町のPRサイト「いいいいいいづな」町民ライター
・読み聞かせサークル「おはなしの森」
・飯綱町子どもを支える親の会「よつばの会」
・みつどんファンクラブ
・飯綱町の食べごとを伝える「だんどの会」
・飯綱女性会議
・長野北部こども劇場
などに参加しながら庭の畑を耕しています

飯綱町は最高だ！

～ 生まれてきてよかった！～



ほんごう
はなこ
本郷華子

一九七五年七月生まれ

◆大切なふるさと

飯綱町で生まれてよかった。
飯綱町に来られてよかった。
世界中のどこにいたって、

「今の私があるのは飯綱町のおかげだ！」
と叫びたくなるような私たちのふるさと。

この町は「宝箱」。町民ひとりひとりは「宝物」です。

それぞれの命と暮らしを、これまでも、これから、
大切に守り、輝かせられる行政であるのか。

自分の目で確かめ、そうであるよう願ひ、
飯綱町を応援したい！だから私は立候補します。

◆議員として…

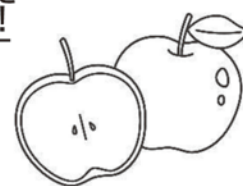
町民の皆さんの意見収集に努め、地域の課題を把握します。皆さんも、役場や議員に声を届けてください！
町民がいるから、町政があるのです。ともに学び、行政を見守り、「大切なふるさとの未来」を作っていきます。

政治を動かすのは、議員ではなく住民の力です！

気になることがあれば、調査・研究し、質問・提案をします。そのために皆さんのお力をお借りすることがきつとあります。特徴・役割が違ふ町民ひとりひとりが補い合うことが、地方自治で必要だと考えます。どうぞよろしく願いいたします。

あなたも出番です！

一緒に町作りをしましょう！



プロフィール

昭和50年7月21日 新潟県新発田市生まれ 東京都八王子市育ち 東京農業大学農学部国際農業開発学科卒業
金融・メーカー・教育・研究・医療・IT・福祉関連に勤務 6年前に飯綱町普光寺に転入 現在は古町在住(草刈隊所属) 飯綱町地域おこし協力隊、ボランティア活動、いいづなっ子クラブ講師、三水小学校 PTA 会長、FC イイヅナコーチ等を経験 パートをしながらリンゴ作りお囃子 スキー・スピードスケート・トレラン・サッカー等スポーツと自然を愛する息子と飯綱町で人生を満喫中。有難うございます！！

無所属

笑顔でつなぐ 協働の町づくり

人口減少への緩和策と適応策

—未来に備える町づくり—

◎緩和策—人を呼び込み、町への定着につなげる

- 移住・定住支援施策の費用対効果を検証し、施策の重点化を提言します
- 空き家の発生抑制・利活用・相談体制の強化で、移住・子育て世帯の住宅供給整備を推進します

◎適応策—将来人口に合わせた持続可能な町へ

- 高齢化・独居高齢者の増加に対応した地域包括ケアの充実・強化を推進します
- 多世代、多様な住民の交流の場を通じた地域コミュニティの再構築を推進します

町の生命線を守る基盤整備

—町の土台を未来へ引き継ぐ—

◎医療・介護体制の持続可能性の確保

- 飯綱病院の経営改善の透明化、医療の質と効率の両立、町民負担の適正化をチェックします
- 近隣自治体との連携や在宅医療の強化で、持続可能な医療・介護ネットワーク構築を推進します

◎インフラ・財政の持続可能な計画整備

- 人口減少、財政構造、技術革新を見据えた上下水道の総合戦略、公共施設再編を推進します

◎公共交通の維持と利便性の向上

- 既存交通体系との連携とデジタル活用で、効率的で持続可能な町内交通の実現を推進します

【プロフィール】

長野清泉女学院高等学校 英語コース 卒業
南山大学 外国語学部英米科 卒業
北野建設株式会社 勤務（結婚を機に退職）
マナー講師・人材育成コンサルタント
家族は夫、18歳娘、16歳娘、11歳息子
芋川御所之入在住

【主な役歴】

- ・元 飯綱町議会政策サポーター/議会だよりモニター
- ・元 飯綱町総合戦略推進会議/総合計画審議会 委員
- ・元 飯綱町教育環境あり方検討委員会 委員 他
- ・元 飯綱中学校PTA 副会長
- ・長野西高等学校PTA 副会長
- 【飯綱町議会】・元 予算決算常任委員会 委員長
- ・前 福祉文教常任委員会 委員長



たきの
良枝

よしえ

昭和49年12月16日生



小林
一成

こばやし

かずしげ

昭和三十五年七月二十五日生

この町がもっと好きになるために

あなたの声を
カタチにします

町民と行政をつなぐ信頼の架け橋

地域の様々な課題に真摯に取り組む

弱者でなく町の宝

子どもたちと豊かな国際感覚・人権感覚を育む町

お年寄りは敬われ穏やかに働き続けられる町

障がいのある人も自分らしさを活かす町

町が目指す「日本一女性が住みたくなる町」

移住者に「郷に従え」なんて言わない町

私を育ててくれた大好きなこの地区を元気にしたい

ふるさととは東の玄関口

私にできるまだまだたくさんのことがある

宣言
権復
議会

地域課題の解決へ政策を提言する議員集団に

こばやしかずしげ 赤東在住 長野吉田高校卒業後、横浜放送映画専門学院で映画製作を学ぶ。帰郷後、三水村役場に就職するも十余年で退職し青年海外協力隊員としてタンザニアに赴任、国営テレビ局の番組制作を指導。帰国後はアップルミュージアム初代館長を九年、本年三月まで町消防団長を二期六年務めた。現在は大新東横のサービス運転士としてスクールバスの運行業務に就き、兼業議員への道を拓けようとして試みている。ライフワークは妻フィディアのタンザニア孤児支援活動を支え続けること。

町民による、自立した、持続可能な町づくりを！ 未来へつなぐ飯綱プロジェクト

町を良くする4つのこと



清水としひこ

1975年3月30日生

高齢者の生きがい作り

- 孤立、孤独を防ぎ、横のつながりを再構築
高齢者達による世代を超えた交流の場の創設
・コミュニティー食堂創設 など
- 健康維持、心の充実の場の創設
・健康運動教室の機会拡大 など

働く女性をサポート

- 「子育て支援センター」の有効活用
子育て世代が全員使える託児所へ
⇒お母さん達のリアルな悩みを解決
- 放課後児童クラブの受け入れの拡大
- 待機園児の解消 など

飯綱町独自教育の実施

- 新しい時代に合った魅力ある独自教育の提案
・通学区の撤廃による学校ごとの魅力ある教育
・異文化国際交流
・飯綱の自然を活かした教育 など

次代の若者を応援

- 次代を担う世代の活躍の場を創る
・町の未来会議（若者30人会議）の実施
⇒町政へ反映
・地域活性化イベントなどの活動を支援
など

【プロフィール】

「私を育ててくれた飯綱町に恩返しをしたい！」—その想いを胸に、15年前に帰郷しました。
飯綱町出身。福井団地在住。2児の父。牟礼東小⇒飯綱中⇒松商学園（硬式野球部所属。チームは甲子園準優勝。イチロー、松井秀喜らと対戦）⇒早稲田大学文学部卒。元高校英語教師。東京・埼玉・長野の学習塾で700人以上の生徒を指導。TOEIC 905点。現在は小中学生の英語教育や思考力養成、自然体験学習、受験対策を行う学習塾を運営。スキーインストラクター・自然体験活動インストラクターとしても活動。

暮らしの実感から制度の改善を



経歴

飯綱町平出在住
長野日本大学高等学校卒業後上京し歯科技工士免許取得。
8年間の修業後飯綱町平出にて開業。休止期間を挟んだが現在は同事業の傍らリンゴ栽培を行う。
母、妻、娘の4人家族。
座右の銘
一点突破、全面展開
サラブレッド（競走馬）に会い、触れ合うのが至福の時間。

町議会議員の本質は町民の暮らしをより良くするための意思決定と行政の監視が大きな責務です。議員としての職責を果たします

《住民×町議＝未来の飯綱町》

町議として発展に貢献する

・農作業をもっと楽に！スマート農業と助っ人確保の道筋を
・【飯綱ブランド】を確立し収入増、就農人口の増加を目指す

《農業×地域＝未来の飯綱町》

農業政策の充実を

・一定額の予算を小中学校に配分し生徒が使い道を話し合い運用
・地域で子育てをという雰囲気醸成が少子化人口減の対策に
・広域での子供参加イベント、子育て世代の交流機会を創出

子供の教育、体験重視の施策

《子供×未来＝未来の飯綱町》



山崎 ゆういち

無所属

昭和49年 6月7日 51歳

○ 子育てしやすい町・教育環境の充実

- ・「飯綱町子どもの権利条例」を制定し、子どもにとって最善の環境を実現
- ・小学校から中学校まで給食費の無償化を実現
- ・子どもの放課後の活動保障～学童保育・部活動問題の改善



○ 高齢者が安心して生活できる町づくり

- ・運転免許を返納しても生活ができる公共交通の維持、拡充
- ・飯綱病院を中心とする地域医療体制の維持、拡充、訪問介護等への補助
- ・高齢者の生きがいがづくり、居場所づくり



○ 若者が住みたくなる町、地域経済の発展

- ・新たな起業を応援する仕組み、起業支援策の拡充
- ・地元の企業、業者を応援し、地域経済が循環する施策の充実
- ・移住・Uターン・定着しやすい住宅支援、相談体制の拡充



○ 豊かな自然環境を生かし、新しい価値感を発信

- ・「長野広域連合の次期廃棄物最終処分場計画」について町民全体で議論を！
- ・有害鳥獣対策の抜本的強化、ジビエを生かした新たな価値の創造
- ・スキー場、登山、トレイルランニングなどの可能性を生かす取り組みを！



○ 飯綱町の魅力・ポテンシャルを次世代へ

- ・農業のブランド化。リンゴ+コメ、ワイン、トウモロコシ etc
- ・町のポテンシャルのPRと「担い手」支援策の充実、
- ・空き家、空き店舗の有効活用、支援策の充実



近藤ただし

昭和36年3月4日生まれ

◎高齢者が生き生き元気で暮らせるまちづくりを！

◎アートで人の絆をつなごう！

- ・アートで人と人をつなぎ、地域に笑顔を広げます。

◎自然と人間の調和を目指します！

- ・空き家をリノベーションして「自然と調和した交流拠点」を設置。

私は「自然と人間の調和」を心に掲げ、できる範囲のすべてを受け入れ、歩んでまいります。

愛と誇り、そして自信をもって、飯綱町民の皆さまのために尽くします。

昭和の時代を生き抜き、幾多の困難を乗り越えてこられた先輩方の姿は、私たちの誇りであり道しるべです。

その知恵と力を、これからの町に活かし、もう一度光を取り戻していただきたいのです。

高齢者を敬い、見守り、再び社会の真ん中で輝いていただく。

その姿が、子どもたちや若い世代に勇気を与え、地域全体の未来を照らすと信じています。

元気を取り戻し、生きがいを取り戻し、自然とともに歩む。

その調和のなかにこそ、飯綱町の新しい時代が開くのです。



1
9
4
9

年

8

月

2
2

日

永

森

郎

**子育て世帯当事者だからこそみえてくる課題
に向き合いたい**

●飯綱町議会への思い

私がこのタイミングで出馬しようと思ったのは理由があります。子育ての当事者であるうちに、町に、議会に子育て世帯の声を直接届けたい、という想いです。立候補しないという選択肢を捨てないまま参加したタウンミーティングでは、左記の特別利用保育に関して知る人はいませんでした。子育ての当事者でないと議題にすらならないのです。「少子化なのに保育園入るの厳しいっておかしいよね」とよく耳にします。子育て世帯はいま、育児、家事、仕事、日々の生活に精一杯です。飯綱町全体で子育て世帯を支えていけるように、そしてここで子育てをしたい、ここに住み続けたいと思えるまちづくりをしていきたいと考えています。

プロフィール



- 国民民主党公認
 - 1990年2月生まれ(35歳)
 - 愛知県岡崎市出身
 - 南山大学総合政策学部卒業
 - 元言語聴覚士(リハビリの国家資格)

総合病院、高齢者向けデイサービスにて勤務経験。

 - 現在は主にりんご栽培の農作業員、夏場は選果場の季節従業員として働く。
 - 夫の生まれ故郷、飯綱町に令和4年から居住。
 - 家族構成：夫、子2人(年長、年少)の4人家族

子育てがしやすいまちへ
—お金ではなく社会的サービス拡充を—

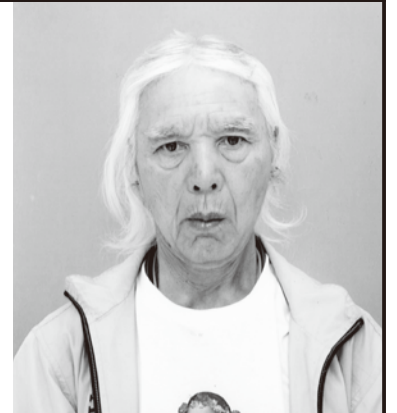
●「理由」がなくても子どもを預けられ、子育て世帯が多様な働き方をできるようなまちに。

これまでの子育て支援は、祝い金や給付金など金銭的支援を中心に行われてきました。金銭的支援もあればありがたいものですが、それよりも保育園や学童保育、ベビーシッターなどの社会的サービスの充実が必要だと考えています。共働きが前提になり、核家族での子育てが当たり前になったいま、現金よりも安心して子どもを預けられる場所が求められています。

今後本格的に運用が始まる「特別利用保育」は理由がなくても預けられる制度ですが、飯綱町では8時半～12時半の利用時間です。この時間内で働こうとすれば町内で3時間程度の勤務時間です。また、3歳未満児は対象ではありません。そのような制約の中で、働き口を見つけるのは困難です。一方で、これまでのように1日保育を希望する場合「保育に欠ける」理由が必要となります。就労の場合は月64時間以上の就労時間が必要です。飯綱町は農業のまちでもあり、都市部のようにコンスタントに同じ仕事を同じ時間継続できるような働き方は多くありません。決められた理由がなくても預けられ、柔軟で多様な働き方ができる環境が必要です。就労に限らず、保育を必要とする理由はそれぞれの家庭にあります。疲れたから少しだけでも自分の時間が欲しいと、保育を必要としている家庭もあるかもしれません。飯綱町だからこそ実現可能な、子育ての社会的支援のかたちがあるはずです。子育て世帯の当事者でないとみえてこない問題があります。飯綱町に、飯綱町議会に子育て世帯の声を届けていきたいと考えています。



平成2年2月19日 生

丸山
まいご

僕の目標

昭
和
35
年
2
月
22
日

三井忠義

三、しなの鉄道、北しなの線の半乳駅、朝、8時10分
半乳駅、上り、下りの、半乳駅、雪が降る。
冬の、間だ、北部高校へ、長野電鉄のバス、二台が
三台、よういをして、一年生、二年生、三年生を、
学校へ行く場所へ、行く所をけ、帰りは、よい。

一、風坂から、豊野町の太倉へ、谷間、川が太倉の坂へ流れて、川の所を、道路を作りたいたい。城山へ行く、途中。

二、風坂へ、温泉を作りたいたい。

豊野町の人々が、言うていたが、三水でも、いろいろやっていたが、出る、温泉と言ったら、風坂から、太倉の城山へ行く途中の、風坂の所を、豊野町の人々が言うていた。山浦組も、北部建設が、々と、土をもうていたし、去年、のどで、地震あったので、ボーリングをし、温泉を作りたいたい。

一、風坂から、雲野町の大倉へ谷間、川が大倉の坂へ流れて、川の所也、道路を作りたい。城山へ行く、



田中 ひろみつ

1975年4月2日

飯綱町に生まれて良かったと思える町づくり

町民と一緒に作る政策

誰もが安心して暮らせる、次の世代が希望を持てる町

1 人口減少ストップ

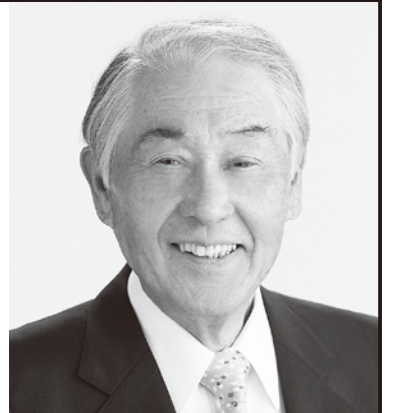
移住したい、永住したい、遊びに來たいと思える町作りを目指し、空き家活用、広報活動、イベント開催等、出来ることから何でもやっていきます。

2 町民ファースト

隅々まで行き渡る政策。一人一人の声を聞き、困り事の無い未来を目指し、誰もが安心して暮らせる未来に希望が持てる町にします。

3 町の自然を守り、100年後の未来へ

町の自然を守り、100年後の未来へ。
町の山林や田畑を守り、有効活用し、里山の景観を守ります。
。獣害対策や山林の活用に力を入れたいと考えています。



清水 みつる

昭和二十二年五月十日

ひとともまちも健康で元気に

魅力あるまち・飯綱

私たちの目の前には複雑で困難な課題が山積しています。

私たちが、変えようと思わなければ変わらないし、課題の多い未来は必ずやってきます。金銭優先、物質主義社会となり、社会モラルが崩壊してゆき、家庭危機・教育危機・地域コミュニティ危機が恐ろしいほど大きくなっています。

これらの課題を、地域の皆さんと共に郷土の発展と地域住民の福祉の向上をはかり、皆さんのお役に立つような政策を実施して、夢と希望とロマンに溢れる魅力的な町づくりと、安心して住める地域づくりを全力で推進します。

これまでの経験と知恵を、飯綱町の基礎作りと発展に生かしたいと思っています。是非、お手伝いさせてください。

(私の抱負)

○子供からお年寄りまで健康で元気なまちづくり

○若者の定住と、安心して子育てができるまちづくり

○共に尊重し合い、平和を愛しいいきいきと暮らせるまちづくり

○地域経済が元気で、働きやすいまちづくり

○農・工・商の連携による地域産業が活性化するまちづくり

○環境にやさしく、豊かな自然と調和するまちづくり



飯田 安彦

昭和59年8月31日生まれ

みなさま、こんにちは。

私はこれまで作業療法士として、暮らしに寄り添い、支え合う地域づくりに携わってきました。その経験から学んだのは、「地に足のついた生活者の視点」で物事を考える大切さです。議会に必要なのは難しい言葉ではなく、日々の生活から生まれる「暮らしの声」を受けとめ、実行にかなげる力だと信じています。

飯綱町は、豊かな自然と農業の恵みに育まれてきました。先人たちが守り続けてきた農の営みを大切にしながら、次の世代につなげることが、今を生きる私たちの責任です。私は「農業のまちを守り、育て、未来につなぐ」ことを大きな柱とし、町の基盤である一次産業を支えます。そして「子や孫に誇れる飯綱」を残すため、世代交代の一員として「新しい風」を町政に吹き込みます。

さらに、専門職として培った「ケアする手」を町づくりにも生かし、「日常を整える町づくり」を進めます。暮らしの支えは特別なことではなく、誰もが参画できる仕組みで実現できると考えています。「誰でも参画できる町づくり」を合言葉に、地域の声をすくい上げ、住む人みんなが主人公の町をめざします。

私は、誠実さを何よりの力とし、みなさまの声を議会へ届ける橋渡し役となります。暮らしを守り、未来を育み、次の世代へつなぐ力となるよう全力で取り組みます。

あなたの願い 届けます



伊藤 まゆみ

日本共産党

1958年（昭和33年）生まれ

①子育て支援の一層の充実

学校給食費の完全無償化（現在は半額補助）
小・中・高校の入学支援金を各10万円に
児童館・学童保育の充実
通学路の安全確保

②高齢者に安心を

公共交通の充実
飯綱病院の充実、存続
国保税・介護保険料の軽減
補聴器購入の補助の増額

③地元農業、中小企業・業者は町経済の柱

農業資材・燃料・肥料の高騰への支援
後継者づくりへの支援
消費税5%減税、インボイスの廃止を求めます
地元業者優先で、生活道路と河川の改修・改良

④平和・人権・ジェンダー平等の推進

差別と分断をあおる排外主義に反対します
一人ひとりが大切にされ、支え合う社会をめざします

飯綱町の年間予算は94億円余り、ムダを削れば財源はできます



町民アンケートにご協力ください⇒

【プロフィール】1958年旧牟礼村古町生まれ、67歳。長野吉田高校卒。長野県連合青年団事務局勤務。新婦人の会会員。牟礼村議2期。飯綱町議5期。長野広域連合議員。飯綱町社会福祉協議会理事。飯綱町北川。趣味は編み物と手芸。



岩村辰雄

昭和二十一年五月一日

* 法令遵守

- ・ 2項道路は（県に申請）都市計画法です。
- ・ 公衆用道路で、所有権移転の未登記があります。早急な事務処理を求めます。

* 公益・個人益の最大値を求めます。

よりよき郷土

飯綱町をめざす



風間行男

昭和十九年三月三十一日

昭和十九年 旧三水村に生まれる
交通安全協会会長二期・JAながの総代会長
飯綱町議会予算決算常任委員長一期・総務産業常任委員長一期

聞いて 考えて 学んで

実行します

マニフェスト

- ☆議員定数13に削減します
- ☆町の基幹産業である農業の発展に努めます
- ☆町民の方の声を町政に反映します
- ☆高齢者の住みやすい環境整備に努めます
- ☆移住者にやさしい町づくりを推進します

町民の利益と —— 継続可能なまちづくりのために

プロフィール

- 昭和四十五年 東洋大学経済学部卒業、(株)角藤へ入社
- 昭和四十八年 三明アルミ建材設立
- 平成二十七年 議会議員、議会運営委員長、議長
- 平成十八年から 飯綱町商工会長三期



大川 のりあき

昭和二十二年六月二十九日生

町づくりの主役は町民！

（住民と行政・議会の協働で

住み良い飯綱町に）

☆交付税減額に備え財政規模スリム化への支援

☆自主財源増加への支援

☆議員定数を10名迄削減

☆高齢者も若者も共に健康で生きられる施策の支援

☆地域医療の中枢、飯綱病院への支援

☆大規模な土地改良を行い農業法人設立の支援



石川 ノブオ

昭和39年1月17日 生まれ

ウェルビーイングのまちづくりを

議会及び議員の役割は、予算・決算・政策に対する審議であり、各課題に対しての政策提言であると思います。各常任委員会、小委員会での審査を経ながら本会議において認定や採決、また、人事案件に対しての同意等の決定。また、一般質問において、各事業が総合計画通りに進められているかの確認や、新しい視点での政策の提案かと思っています。ここしばらくは、議会改革も低迷していましたが、その発端であったかと思われる政務活動費に関する条例が、令和7年9月議会で廃止されました。これからは半ば硬直化した制度など、仕組を更新し、時代に即していかなければと思います。思い切った変革も必要です。

3期12年にわたる峯村町政は比較的、安定していたように思われます。記憶に残るものとして、いづなりゾートスキー場の売却。また、国の地方創生総合戦略に沿って、国や県から補助金を引き出し小学校2校の改修やメーラプラザ、みつどんハウスの新設等、目に見えるハード事業の他にも、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進、地域共生社会の重層的支援体制整備事業、りんごや米等のいづなブランドの確立、それにリンクしたふるさと納税事業など。

私は、一般質問で「ウェルビーイング」を政策にと提言し、議会提出の令和7年度予算政策要望にも組み入れられることになりました。幸せを実感できるまちづくりを願っています。人口減少、少子高齢化を背景に、町人口の減少対策として移住者や関係人口を増やす取組が、どの自治体でも盛んです。勿論、それは大きなことですが、これまで飯綱町で暮らしてきた住民に沿うことを、忘れてはなりません。個々がそれぞれに、ウェルビーイング（精神的・肉体的・社会的により良い状態）でなければと思います。

飯綱町の発展は、住民の皆さんと共動していくことから始まります。今回の選挙は私にとっては、飯綱町議会議員4期目の挑戦になります。お互いに手を取りあつて、誰もが住み良い町を創っていきましょう。

政策抱負（少子高齢化・農業・地域力）

・子どもたちが健やかに育ち、安心して子育てできる町を実現します。

- ・妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援
- ・保育・教育体制の充実と子育て家庭の経済的支援
- ・移住・定住促進と若者世代の地元定着支援

・高齢者が暮らしやすく、支え合いのある地域づくりを進めます。

- ・買い物や移動に困らない生活支援の拡充
- ・地域による見守り・助け合い体制の強化
- ・健康寿命を延ばす生涯学習や活動の場づくり

・飯綱の米と果樹を柱に、町から食料自給率向上を目指します。

- ・水田活用による主食用米の振興
- ・りんごをはじめとした果樹の安定生産・流通支援
- ・学校給食や公共施設での地元農産物の活用促進

・“食”と“農”を通じて、地域経済と教育をつなげます。

- ・子どもたちに地元農業を学ぶ体験教育の推進
- ・農産物のブランド化と販路拡大、観光との連携強化
- ・農業の担い手育成と新規就農者への包括的支援

・町民とともに考え、ともに動く議会を目指します。

- ・町民の声を丁寧に聞き、政策に反映する開かれた議会運営
- ・情報公開の徹底と、わかりやすい町政の推進
- ・未来世代のために責任ある財政運営と政策判断

プロフィール

昭和 53 年 3 月 長野高校卒業

昭和 62 年 3 月 電気通信大学卒業

昭和 62 年 4 月～平成 17 年 7 月 株式会社麻場勤務

平成 18 年 4 月～令和 7 年 5 月 株式会社広田製作所勤務

平成 31 年 1 月～令和 5 年 12 月 集落創生事業で川北東部組の事務局を担当し、各種イベントを開催。

「食の力と地域の力を町政の力に。」

「生きるを支えるりんごと米、
未来を支える子供たち。」



みやもと たかゆき

宮本隆之

昭和 35 年 4 月 21 日 生まれ 65 歳

飯綱町の良いところは？

- ほどよく自然環境と生活が共生している
- 長野市中心まで30分で行けちゃう
- 大きな災害が無い
- 地域の伝統が残されている
- 自分達で自分達の町作りができる。

今回たくさんの立候補者で選挙ができることが証明しています。

政 策

高岡地区を
もっと住みやすく

- 地元ですから力を注ぎ込みます
高岡ファースト
- 地域の声を議員が繋ぐ
- 冬の除雪の負担軽減
- 買い物がしやすい環境へ

健全な議会にする

- 良いなと思う考え・政策をより中身
のあるものになるよう議論する
- 他の議員の政策を支援
- チームとなって推進力を上げる
- 協力し合いながらも是々非々で

経 歴

飯綱町東黒川出身、夏川在住。1973年生まれ。旧姓・仲俣。

長野吉田高校卒業。信州大学教育学部中退。

1997年セブンイレブン三水普光寺店に正社員として就職。

その後店長になり、2015年に同店のオーナーとなる。

2017年に2店舗目のセブンイレブン中野市七瀬店を開店。現在2店舗を経営。

もつといい町にしましょう！
飯綱町はいい町です！



よしざわ

吉沢ひろあき

昭和 48 年 11 月 30 日 生 51 歳

政治家は有権者に寄附を

贈らない！



有権者は政治家に寄附を

求めない！



政治家から有権者への寄附は

受け取らない！



投票日は**10月19日（日）**です

投票時間は午前**7**時から午後**7**時まで

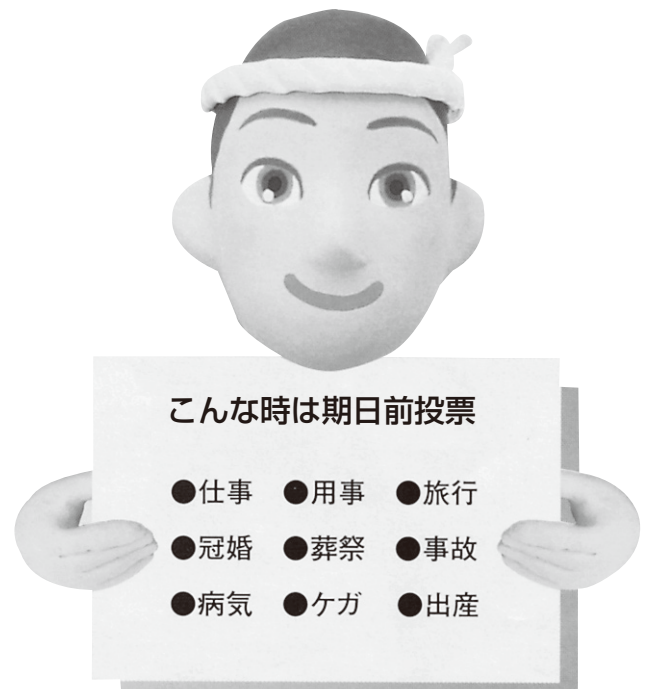
当日都合の悪い方は**10月18日（土）**まで期日前投票ができます

期日前投票時間は、午前8時30分から午後8時まで（役場第2庁舎2階会議室）

詳しくは、町選挙管理委員会にお問い合わせください。



投票日当日は夜7時まで。
子供連れで投票できる。



こんな時は期日前投票

- 仕事 ●用事 ●旅行
- 冠婚 ●葬祭 ●事故
- 病気 ●ケガ ●出産